

**「職務の級及び号給決定計算書」の記入例**

(様式3)

民間会社等の場合、会社の形態、採用形態、  
週当たりの勤務日数、一日当たりの勤務時間数  
及び職務内容を記入する。

勤務歴がある場合、社会保険加入の  
有無に必ず○を付ける。

管内 ( )		職務の級及び号給決定計算書				令和	年	月	日	採用	区分 (人事担当課が○で囲む)	正規・任期付 ( )	・臨時的
採用学校	在職期間とずれが生じないように、入学、卒業年を正しく記入する。			任用職名	※フガナ フガシマ ハナコ	※氏名	福島 花子	※性別	女	※生年月日	昭和	3年11月21日	
※卒業学校名	※在学期間	※修学年数	※卒業修了 中退の別	※勤務箇所及び職務内容等		※社会保 険加入の 有無	※在職期間	年数	換算率				
郡山市立安積第一小学校	自 H10・4・1 至 H16・3・31	6・0	卒・修・退	無職 予備校在学)		有 無	自 H22・4・1 至 H23・3・31	.					
郡山市立安積中学校	自 H16・4・1 至 H19・3・31	3・0	卒・修・退	郡山商事(有)、正規採用、週5日、1日8時間勤務、職務内容(事務)		有 無	自 H27・4・1 至 H30・5・31	.					
福島県立安積高等学校	自 H19・4・1 至 H22・3・31	3・0	卒・修・退	全日本進学塾(個人)、臨時採用、週4日、1日5時間勤務、職務内容(講師)		有 無	自 H30・6・1 至 H31・3・31	.					
福島大学 人間発達文化学類	自 H23・4・1 至 H27・3・31	4・0	卒・修・退	〇〇県立〇〇高等学校、非常勤講師(月手当)(初任研)、週当たり4日勤務、授業担当時間数16時間		有 無	自 H31・4・1 至 R2・3・30	.					
	自 至	.	卒・修・退	無職		有 無	自 R2・3・31 至 R2・3・31	.					
				〇〇県立〇〇高等学校、時間講師(初任研)、週当たり4日勤務、週当たり18時間勤務、授業担当時間数14時間		有 無	自 R2・4・1 至 R3・3・30	.					
				無職		有 無	自 R3・3・31 至 R3・9・30	.					
				〇〇県立〇〇高等学校、常勤講師(欠員補充)(1-△号給)		有 無	自 R3・10・1 至 R4・3・31	.					
						有 無	自 至	.					
給	職給料			8割		5割	2.5割	計					
級	号給	年	月	年	月								
注：網掛け部分は給与電算入力事項等(職員課・教育事務所記入欄)													
採用CD	採用年月日	基準学歴	最終学歴	職・格付	発令年月日	昇給経過	採用月	( )/12×4	月	=	号給		
			区分 卒業年月	.	.	1月	(標準の場合)	月			級	号給	
						記入上の注意	1 太枠内(※印欄)のみ記入すること。 2 採用月日の前日までの職歴を記入すること。						
						※	上記のとおり相違ありません。						
						※受験種別・教科	令和4年〇月〇日		氏名(自署)	福島 花子		※(1枚中1枚目)	
						※受験番号	〇〇〇〇						

大学中退の場合は、年度ごとに取得単位数を( )書きで記入する。

この間は勤務箇所及び職務内容等の欄に記入する。(例:無職(予備校在学))

非常勤講師(月手当)の場合、週当たり勤務日数及び授業担当時間数を記入する。  
(授業を行わない非常勤職員は、職名及び週当たり勤務時間数を記入)

時間講師の場合、週当たり勤務日数、週当たりの勤務時間数及び授業担当時間数を記入する。

常勤講師の場合、級及び号給も記入する。

記入枚数について、〇枚中〇枚目を記入する。

受験種別(教科)及び受験番号を記入する。

署名する。